

重点取組① 省エネ・CO₂削減を進めよう

村役場においては、庁舎やあやかりの杜図書館、などに太陽光発電システムを導入しました。今後は、エネルギーの自給自足を目指す取組にも目を向ける必要があります。

1 職員の率先行動（節電、省エネルギー）の実践、浸透

- ・職場での率先行動の推進

2 村役場での省エネ機器・設備、クリーンエネルギー自動車の導入

- ・公共施設等エコアクション推進事業
- ・公用車、パッカー車へのクリーンエネルギー自動車の導入
- ・公共施設の更新等に合わせた省エネ設備の導入・改修
- ・公民館での太陽光パネル等の導入
- ・福祉施設への省エネ設備の導入
- ・街路灯のLED化
- ・あやかりの杜でのソーラーLED街路灯やBDF燃料製造設備の老朽化への対応

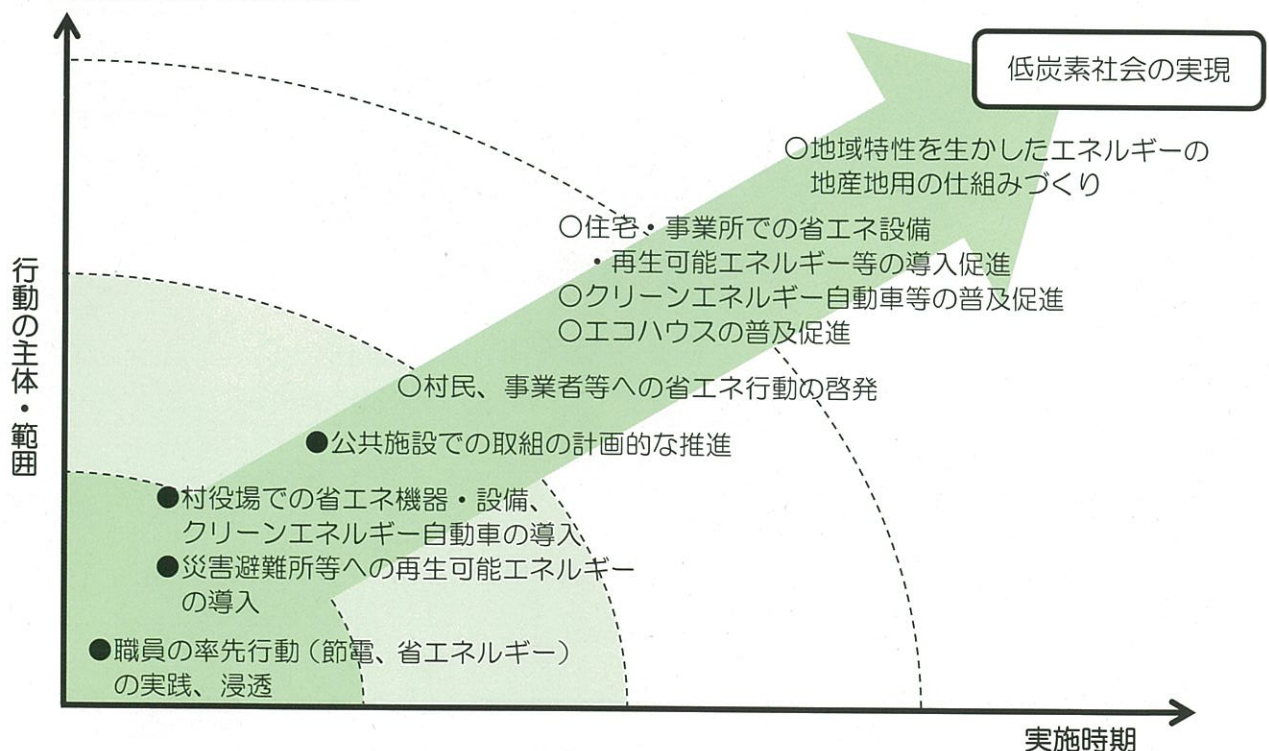
3 災害避難所等への再生可能エネルギーの導入

- ・アワセゴルフ場地区の防災拠点でのLNGサテライト施設の運用促進
- ・公共施設への自立・分散型エネルギーや移動型電源の導入

4 公共施設での取組の計画的な推進

- ・地球温暖化対策地方公共団体実行計画（事務事業編）の策定

重点取組の進め方



環境に配慮したまちづくり（エコアクションが目指すところ、波及効果）

省エネルギー・再生可能エネルギーの技術を利用し、生活・暮らしの利便性・快適性の向上を図るとともに、エネルギーコストの削減、地球温暖化防止への貢献する「低炭素社会づくり」へと展開していきます。

重点取組② ごみ減量、リサイクルを進めよう

本村では、「ごみ処理の有料化」、「資源ごみの分別収集」など、さまざまな排出抑制施策を実施しています。平成 26 年度から、可燃ごみに含まれていた青草を分別、チップ化・堆肥化し、農家に還元する取組を開始し、減量化が進んでいます。

今後は、大型商業施設や総合病院の稼働に伴い、観光客や買い物客など来訪者の増加に伴って、村内での廃棄物の発生が増加することが考えられます。村民や事業者、来訪者などによるごみの減量や 3 R によるごみの排出抑制を推進とともに、ごみを出さないライフスタイルの普及を図っていくことが必要です。

また、村民、事業者などによる生ごみの堆肥化の取組などを支援し、地域での循環型・再利用の仕組みづくりへと発展させていくことが期待されます。

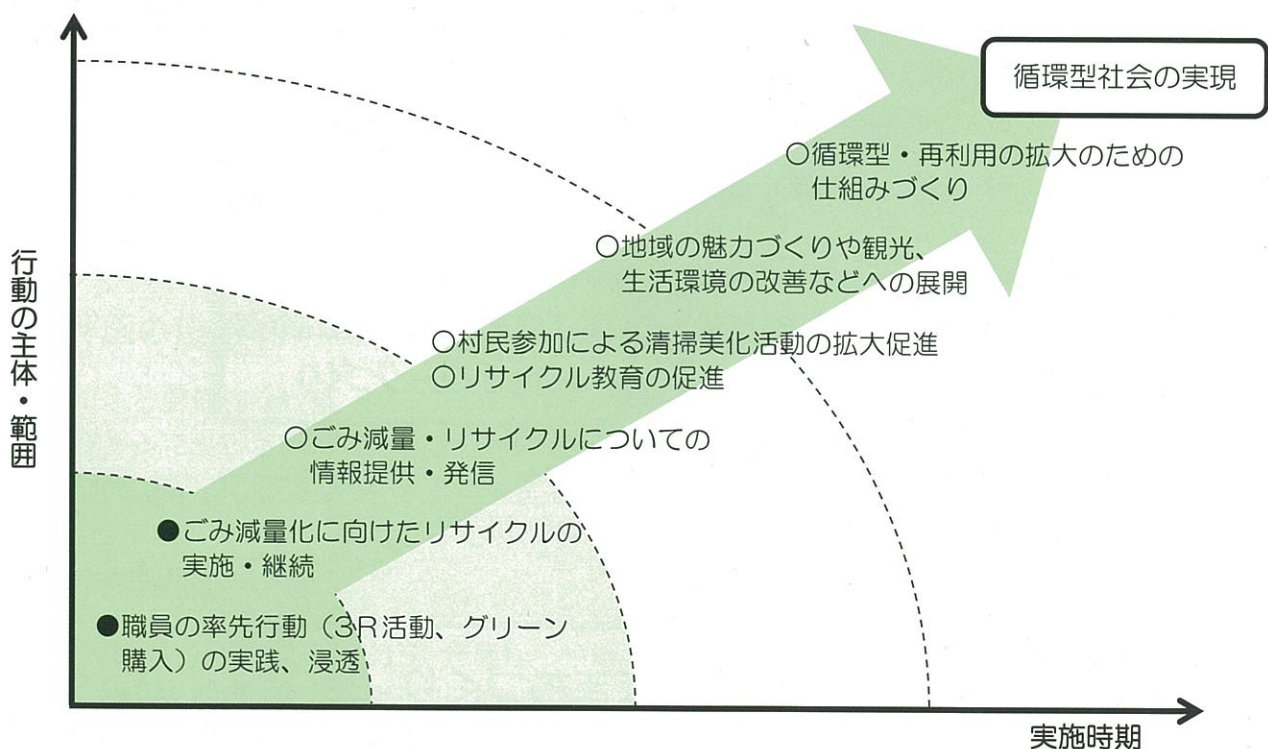
1 職員の率先行動（3R 活動、グリーン購入）の実践、浸透

- ・職場での率先行動の推進

2 ごみ減量化に向けたリサイクルの実施・継続

- ・生ごみ処理機購入補助
- ・青草の分別回収、枯れ枝や落ち葉などのチップ化・堆肥化の促進
- ・生ごみリサイクル等の情報提供・発信
- ・農業用の廃ビニールの適正処理

重点取組の進め方



環境に配慮したまちづくり（エコアクションが目指すところ、波及効果）

資源の循環（3Rリサイクル）やグリーンコンシューマーの普及により、モノを大切に、地域の魅力づくりにつなげていく「循環型社会づくり」へと展開していきます。

重点取組③ 北中城村の自然・文化を守り、活かしていこう

本村では、「全村植物公苑づくり」を軸にしたまちづくりに取り組み、緑豊かな生活環境の維持、それを広げる取組を展開してきました。

今後とも緑の保全を図るとともに適正な土地利用を進め、地域住民による“花”“緑”を基調とした協働のまちづくりを広げていくことが重要です。

本村の緑に恵まれた風光明媚な自然、優れた伝統文化、世界遺産に登録された中城城跡などを守り、本村を拠点とした観光の振興や、農商工連携や6次産業化への展開、村民等によるボランティア活動、NPO活動などに展開させていくことが期待されます。

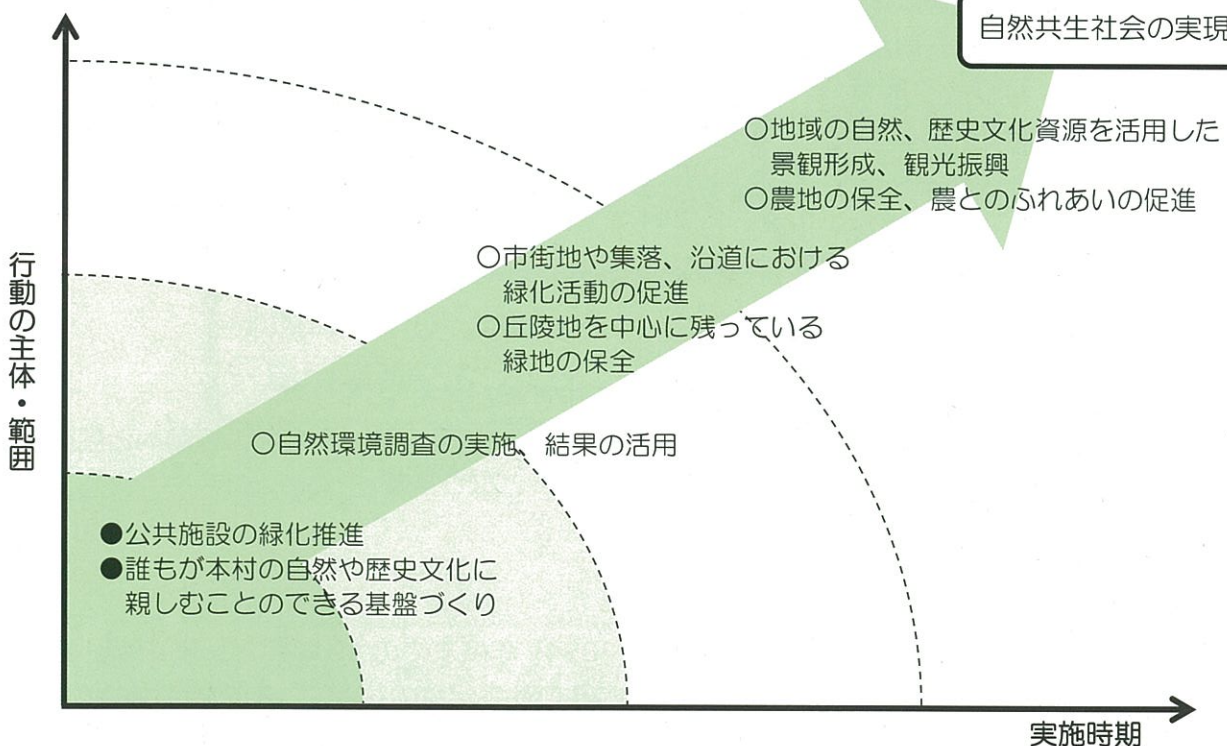
1 公共施設の緑化推進

- ・公共施設での緑のカーテンの設置（壁面緑化等）

2 誰もが本村の自然や歴史文化に親しむことのできる基盤づくり

- ・荻道・大城湧水群周辺の保全と活用の促進
- ・村内の歴史文化遺産の魅力発信と徒歩で周遊できる散策路の整備
- ・生活環境づくり
- ・公園など憩いの場の確保

重点取組の進め方



環境に配慮したまちづくり（エコアクションが目指すところ、波及効果）

子どもからお年寄りまで村民一人ひとりが北中城村の歴史・文化・自然を愛し、大切にしていける機運を醸成し、花・緑を基調とする協働のまちづくりを進める「自然共生社会づくり」へと展開していきます。

重点取組④ 地域に学び、地域から環境学習を広げよう

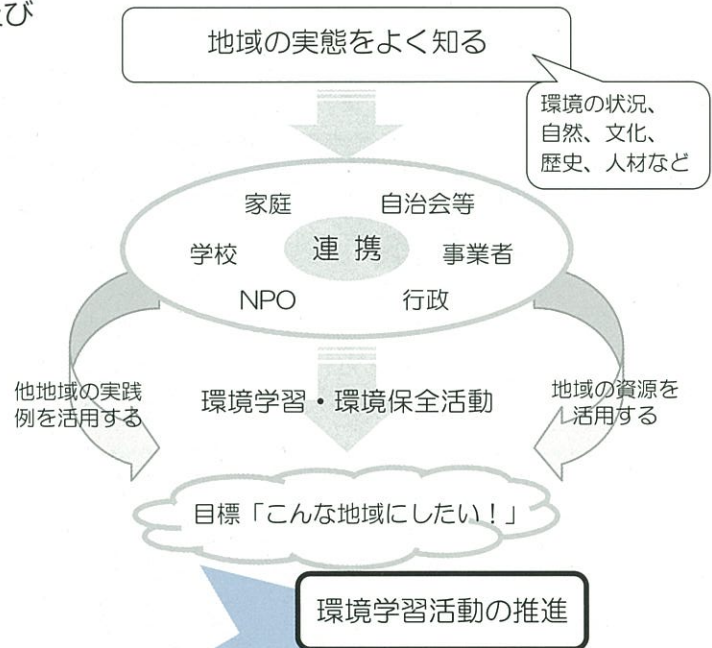
地域の環境を保全していくためには、地域に暮らす人々が、地域の環境のすばらしさや環境問題に関する課題を理解し、「こんな地域にしたい」というビジョンを持ち、実現のための実践が重要です。

環境学習の機会を増やしていくとともに、村民等の連携・協働により、全村にこうした環境学習を広めていくことが期待されます。さらに、体験型、参加型の環境学習生活・暮らしや事業活動に反映させていくことが望まれます。

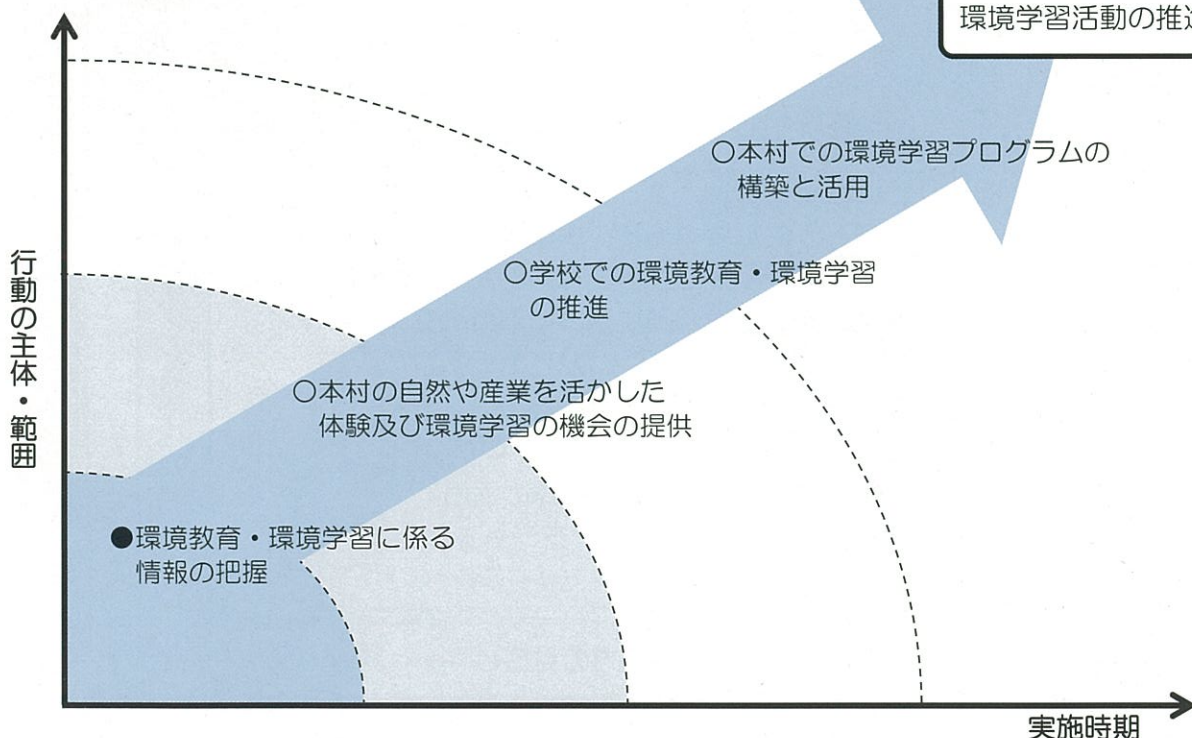
1 環境教育・環境学習に係る情報の把握

- ・環境教育・環境学習に係る人材・団体及び活動についての情報の把握・活用

●環境学習・環境保全活動の推進イメージ



重点取組の進め方



環境に配慮したまちづくり（エコアクションが目指すところ、波及効果）

子どもからお年寄りまですべての村民が地域のことに関心を持ち、学ぶ機会を広げ、多様な学習や交流のなかで歴史や文化を継承・創造していくまちづくりへと展開していきます。

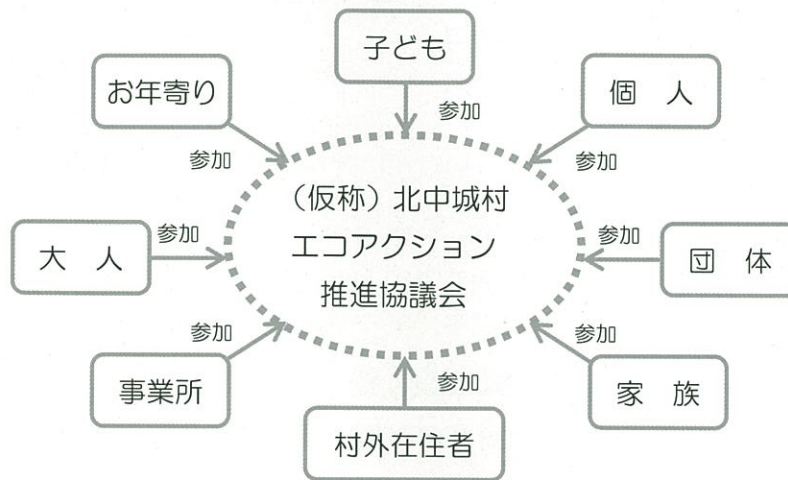
重点取組⑤ エコアクションを広げるネットワークづくり

中城城跡や、あやかりの杜を含む喜舎場丘陵一帯、あやかりの杜、福祉センター、中央公民館、しおさい公苑、県営中城公園などが学習・交流の拠点と位置づけられます。住民と自治会やボランティア活動、NPO 活動など行政と連携した自主的な社会づくりを進めていくことが期待されます。

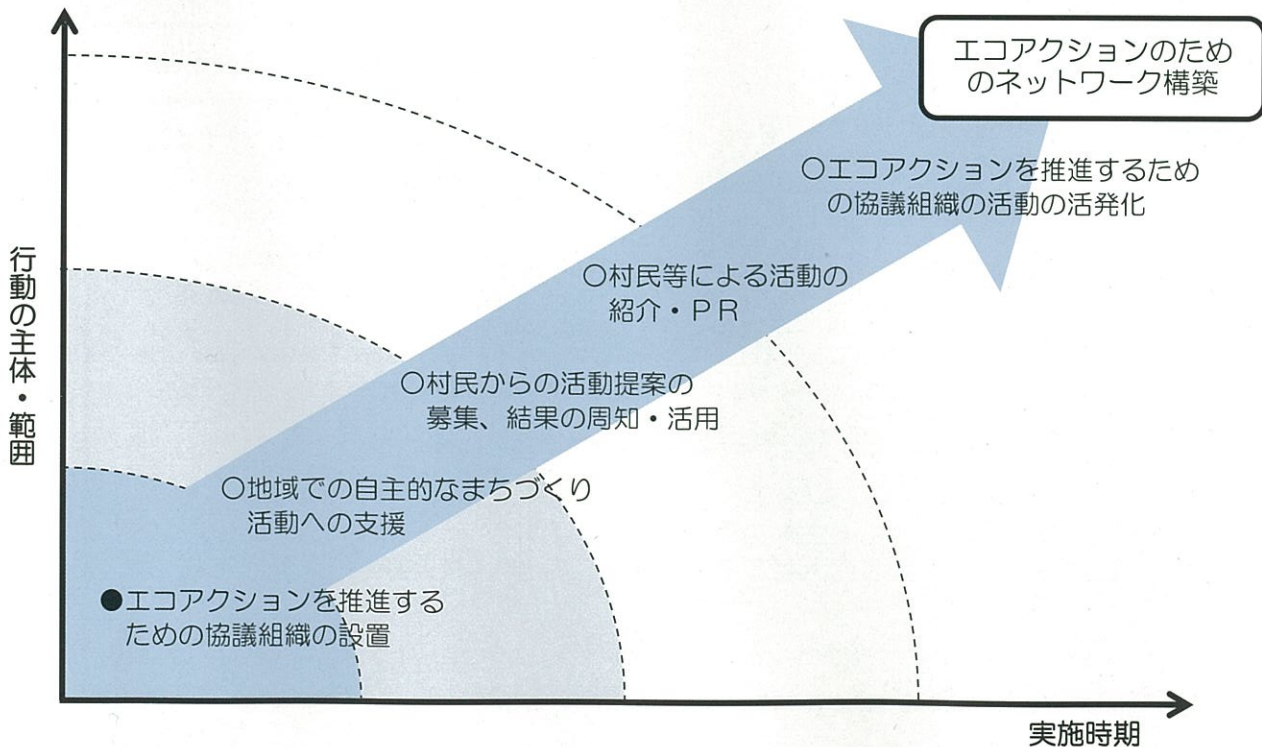
1 エコアクションを推進するための協議組織の設置

- ・エコアクションを推進するための協議組織の設置

●〔仮称〕北中城村エコアクション推進協議会のイメージ



■重点取組の進め方



■環境に配慮したまちづくり（エコアクションが目指すところ、波及効果）

村民等が主体的に環境に配慮したまちづくりに携わることで、仲間づくりや生きがいづくりの機会を広げていくことにより、村民の絆を深め、助け合いを基調とした健康に働き・暮らせるまちの実現へと展開していきます。